

保護者の皆様

札幌市立共栄小学校  
校長 中道 美寿恵

## 令和 7 年度 全国学力・学習状況調査（6 年生対象）の結果と改善の方向性について

令和 7 年度全国学力・学習状況調査を 4 月に実施しました。調査内容は、国語・算数と「生活習慣や学習環境に関する調査」です。その結果について全国や各教育委員会でのまとめが公表されています。本校におきましても調査の結果分析と改善の方向性をまとめましたのでお知らせします。

### 生活習慣・学習環境等に関する調査

#### 分析結果

#### 改善の方向性

##### 【全国平均と比べて肯定的な回答が多かった項目】

- 先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。
- 5 年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか。
- 5 年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用について：分からないことがあった時に、すぐ調べることができる。
- これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶかことや自然観察をすることがありましたか。
- 朝食を毎日食べていますか。

- ・自己肯定感の向上につながるよう、これからも子ども達の取組や考えの価値付けに意識的に取り組んでいく。また、子ども達の学習内容の理解度を把握し、知識・技能の習得に向けて粘り強く取り組めるよう関わっていく。
- ・ICT 機器を学習ツールの一つとして活用できるよう、指導を続けていく。
- ・自然と触れ合う機会や体験的な活動に取り組めるよう学習内容を設定していく。
- ・良い生活習慣が身についている。これからは家庭と協力して、望ましい生活習慣を続けていくよう支援する。

##### 【全国平均と比べて否定的な回答が多かった項目】

- 自分には、良いところがあると思いますか。
- 自分と違う意見について考えるのは、楽しいと思いますか。
- あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか。
- あなたは、自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますと思いますか。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか。
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができますと思いますか。

- ・自分にも、友達にも良いところがあることや、異なる考えを交流し自分の考えを深めていくことの楽しさに気づくことができるよう、各教科を始め委員会・クラブなど様々な交流場面の設定に意識的に取り組む。
- ・ICT 機器を活用し、自分の考えを整理したり、考えを伝えるための資料を作ったりする活動を、総合的な学習の時間を中心に設定していく。
- ・学習の終わりには振り返る時間を設け、子どもが自らの成長や学びの進捗を感じられるようにする。

教科に関する調査結果の概要及び改善の方向について

本校の概要

領域別にみた課題

改善の方向

小学校  
国語

- ◎「言葉の特徴や使い方に関する事項」  
全国平均を下回っている。
- ◎「情報の扱い方に関する事項」  
全国平均とほぼ同程度であるが、  
やや上回る。
- ◎「我が国の言語文化に関する事項」  
全国平均を上回っている。
- ◎「話すこと・聞くこと」の領域  
全国平均を下回っている。
- ◎「書くこと」の領域  
全国平均とほぼ同程度であるが、  
やや下回る。
- ◎「読むこと」の領域  
全国平均を上回っている。

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
- 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
- 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

- ・漢字のもつ意味を考えながら、文や文章の中での正しい使い方を習得できるようにする学習活動の充実。
- ・目的を明確にして得た情報と自分の考えを比較しながら取材を行うことや、取材で得た知識や情報を分類したり関係付けたりしながら、自分の考えをまとめ、伝える学習活動の充実。
- ・読み手の知識や経験を具体的に想定し、それにに応じて書き出しや構成を考えて書く学習活動の充実。

小学校  
算数

- ◎「数と計算」の領域  
全国平均を下回っている。
- ◎「図形」の領域  
全国平均とほぼ同程度であるが、  
やや下回る。
- ◎「測定」の領域  
全国平均とほぼ同程度であるが、  
やや上回る。
- ◎「変化と関係」の領域  
全国平均とほぼ同程度であるが、  
やや上回る。
- ◎「データの活用」の領域  
全国平均とほぼ同程度であるが、  
やや上回る。

- 分数の加法について、共通する単位分数を見出し、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述すること。
- 数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えること。
- 基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述すること。

- ・分数の加法について、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、概数の整数の加法に帰着できるようにする学習活動の充実。
- ・数直線上の目盛りが表す数を分数で表すことで、分数の意味や表し方について理解を深めることができるようにする学習活動の充実。
- ・図形を構成する要素およびそれらの位置関係に着目し、図形の性質に基づいて図形を弁別できるようにする学習活動の充実。
- ・多角形の面積の求め方について、基本図形の面積の求め方を基に考察できるようにする学習の充実。

※全国平均正答率との差の表記

- ・上回っている …+3%超
- ・ほぼ同程度であるが、やや上回る…+3%以内
- ・ほぼ同程度であるが、やや下回る…-3%以内
- ・下回っている …-3%超